



# 添中だより

学校だより No.6  
令和7年10月31日(金)  
添田町立添田中学校  
文責 長畑 理恵

## 「合唱コンクール」がありました!

10月10日(金)にオークホールで合唱コンクールが行われました。

一ヶ月弱の短い練習期間でしたが、学級・ブロック一丸となって練習していた姿が印象的でした。当日は保護者の皆様の応援も後押しとなり、大成功でした。

コンクールなので勝敗はつきましたが、どのクラスも本当によく頑張りました。感動をありがとう!!



### <合唱コンクールの結果>

- 1-2 あさがお……銀賞
- 1-1 生命が羽ばたくとき……銀賞
- 2-1 キミのもとへ……銀賞
- 2-2 HEIWAの鐘……金賞
- 3-1 懐かしい未来……金賞
- 3-2 青い鳥……金賞・最優秀賞
- 青ブロック ほらね……金賞
- 赤ブロック ほらね……最優秀賞



## 今後の主なスケジュール

- 6日(木) 添学タイム15:50～16:30
- 7日(金) 添学タイム16:00～16:40
- 12日(水)～14日(金) 到達度テスト
- 14日(金) 1・2年生英検模擬テスト
- 18日(火) 2年生読み聞かせ
- 20日(木) 1年生薬物乱用防止教室
- 21日(金) 1年生ふるさと学習(英彦山保全活動)  
3年生歴史学習(九州国立博物館)
- 22日(土) 添田町少年の主張大会
- 25日(火) 避難訓練
- 27日(木) 3年生クラスマッチ
- 28日(金) 13:05～授業参観、14:00～人権学習



## 「自学ノート」を再開しましょう!

小学校の時に取り組んでいた自学ノート。中学生になって部活動や宿題に追われ、ほとんどの人が取組をやめてしまっているのではないでしょうか。

実は自学ノートは、今求められている思考力・判断力・表現力や課題解決能力を身につけるのにとても有効であることが実証されています。そこで、添田中学校(添田小学校)では、町の教育委員会と連携して、『探求型自学ノート』に取り組むことにしました。

「探求型」とつくとなんだか難しいような気がする人もいるかもしれません、そんなことはありません。小学校の時に知らず知らずのうちに「探求型」自学に取り組んでいた人もいます。ぜひ、小学校の頃のことを思い出し、一歩進んだ自学ノートに取り組んでみましょう。もちろん、何をして良いのかわからない人は、授業の予習や復習から始め、少しづつ探求型に切り替えていきましょう。まずは、取り組んでみることです。

### <探求型自学ノートの目的>

探究型自学ノートは、単に授業内容などを書き写すだけでなく、自分でテーマを設定し、問題解決や深い理解を目指すものです。

#### ①自宅学習の習慣化

自学ノートの目的の一つは、自宅学習の習慣を身に着けることです。毎日継続して取り組むことで、学習時間が確保され、勉強の質と量の両面から学力向上に貢献します。授業内容の振り返りや、教科書・ワークの演習問題に取り組むことなどが効果的です。

#### ②勉強方法の習得

ノートの使い方や学習計画の立て方など、自分に合った効率的な勉強方法を見つかります。

#### ③知識の定着と成績向上

要点を整理し、復讐することで、定期テストや受験勉強にも役立ちます。

※近いうちにテーマ見本や自学ノートの見本を配る予定です。

- 1日(1回)に1つのテーマを仕上げる必要はありません。1つのテーマを何日もかけて掘り下げてもOKです。
- 毎日提出する必要はありません。(もちろん毎日出してもかまいません)自分の探究のキリの良いところ等で提出しましょう。
- 先生たちは、毎日の提出の有無を点検をすることはありません。時々「どんな探究・学習をしているのかな?」と見て、ステキだと思ったものはみんなに紹介します。
- どうしても、早く見てほしいものができたときには、担任、教科担任、顧問、校長・教頭関係なく声をかけて見せに来てください。
- わからないところや困ったときには、先生たちに相談してください。
- 自学に没頭しすぎて、宿題ができなかったということないように注意しましょう。

## 12月15日(月) 第1回自学コンクール 1・2年生対象

※教育委員会主催のコンクールがあります。学年ごとに3位まで表彰されるそうです。  
1か月以上の期間がありますので、自信のある自学を1つでも提出できるように頑張りましょう!